◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成19年 8月23日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：13件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	復水脱塩装置現場制御盤の廃液中和タンクレベル計と廃棄物処理建屋中央制御室制御盤の廃液中和タンクレベル計の指示値に相違が認められたため、当該レベル計を点検・修理	D	
2	1号機	タービン建屋地下1階非常用ディーゼル発電機（1B）室の入口扉前天井付近の電線管中継箱において、水の滴下が認められたため、当該箇所を点検・修理	D	
3	2号機	主復水器鉄イオン注入装置（B）において、海水供給配管に詰まりが認められたため、当該配管を点検・清掃	D	
4	2号機	主復水器鉄イオン注入装置（A）において、海水供給配管に詰まりが認められたため、当該配管を点検・清掃	D	
5	2号機	主復水器鉄イオン注入装置（C）において、海水供給配管に詰まりが認められたため、当該配管を点検・清掃	D	
6	3号機	第二中央制御室用パッケージエアコン（No. 2）において、起動したところ過負荷トリップしたため、当該エアコンを点検・修理	C	
7	4号機	原子炉隔離時冷却系計装品を工場修理のため発電所構外へ搬送した際、搬出物品確認申請書・確認書における取扱区分を「再使用品」とすべきところ、「構内保管品」と記入したことが認められたため、対応検討	C	
8	4号機	廃棄物処理建屋制御盤室空調機がトリップし、再起動できないことが認められたため、当該空調機を点検・修理	C	
9	4号機	給水加熱器（4A）の水位調節弁のグランド部に水のにじみが認められたため、当該部を点検・調整	C	9月28日再審議にて グレード変更 D → C
10	4号機	給水加熱器（4B）の水位調節弁のグランド部に水のにじみが認められたため、当該部を点検・調整	C	9月28日再審議にて グレード変更 D → C
11	4号機	給水加熱器（4C）の水位調節弁のグランド部に水のにじみが認められたため、当該部を点検・調整	C	9月28日再審議にて グレード変更 D → C
12	5号機	運転管理日常点検表において、記載されるべき注意喚起のための但し書きが記載されていない状態（5/17～8/20）で使用されていたことが認められたため、対応検討	C	
13	集中環境施設	プロセス主建屋東側搬入口床面において、塗装の一部に劣化が認められたため、当該床面を点検・修理塗装	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・安全上重要な機器等の軽度な故障（技術基準に適合する場合） ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 保安規定に関わる不適合事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで